

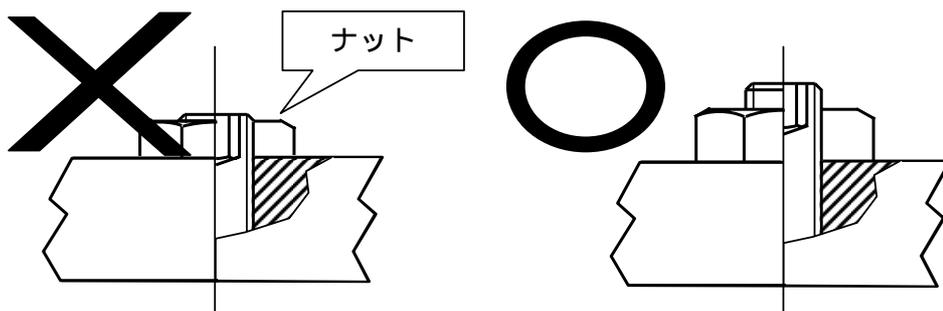
6. 六角穴付き止めねじに関するQ & A

問1 六角穴付き止めねじは45Hですが、電気めっきをしても大丈夫でしょうか？

答 六角穴付き止めねじは引張荷重ではなく圧縮荷重が掛かる使い方の為大丈夫です。
ただし、ナットで固定する様な引張り荷重が掛る使用方法については破断事故が発生します。
問2.を参考にしてください。

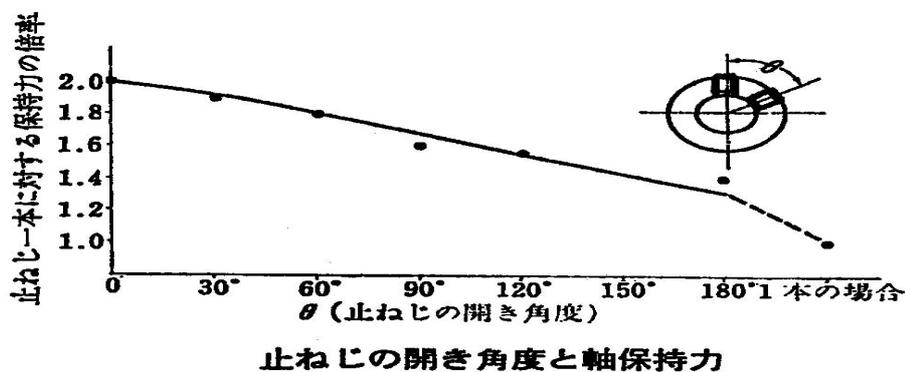
問2 六角穴付き止めねじを調整ねじとして使用し、ナットで固定した時ナット部で破断しました
この六角穴付き止めねじは不良品でしょうか？。

答 この六角穴付き止めねじは不良品ではありません。「5.六角穴付き止めねじの使用上の注意
項」の様に使用されるとナット部で引張り荷重がかかり破断事故が発生します。
対策方法として、六角穴付きボルトに準じた強度区分12.9または10.9レベルの硬さにして使用して
ください。尚、めっき仕様につきましては強度区分10.9レベルの硬さとしてください。
また、ナットの位置は六角穴部以外のところで固定するよう設計してください。
(45H HRC45~53、12.9 HRC39~44、10.9 HRC32~39)



問3 シャフトにプーリーを六角穴付き止めねじで固定するとき、効率の良い使用方法はありますか？

答 六角穴付き止めねじを2個使い、止めねじの開き角度は90度以下としてください。
下図のように角度が大きくなると保持力が低下します。



問4 六角穴付き止めねじの先端部には、いろいろな形状のものがあありますが、使い分けの基準はどうなっているのでしょうか？

答 六角穴付止めねじの先端形状は、1:クボミ先を基本として 2:平先 3:とがり先 等があります。
今回のようなシャフト止めの用途は機械的に過酷な使用条件の場合が多く、雌ネジ部材質、シャフト材質、強度、トルク等の条件が大きく信頼性に影響します。

問5 シャフトにギアを固定する時のDカット面には、平先が良いのでしょうか？

答 問4の様にシャフト止めの用途は機械的に過酷な使用条件の場合が多く、雌ネジ部材質、シャフト材質、強度も考慮し、相手が平面（Dカット面）なので、まずは「くぼみ先」で検討されては如何でしょうか。

問6 締結体における外力にはどのような配慮が必要ですか？

答 使用上の注意でもあるように、六角穴付き止めねじは引張りを起こす外力は避けて、先端形状を有効に使用されて締結されることをお勧めします。

問合せ

アルプス精工株式会社

〒395-0817

長野県飯田市東東 4 1

TEL:0265-52-1221

FAX:0265-24-6850

<http://www.alpsseiko.co.jp>

六角穴付き止めねじの選び方 使い方

平成 21年 4月 1日 第一版、第一刷 発行

『日本ねじ工業協会 ソケットスクリー工業技術部会資料参考』

編集 日本ソケットスクリー工業協同組合 技術部会

発行 日本ソケットスクリー工業協同組合

〒233-0015 神奈川県横浜市港南区日限山2-7-17

TEL & FAX : 045-844-6096

日本ソケットスクリー工業協同組合

〔無断転載・複写を禁じます〕